

# 令和3年度事業報告書

## 1. 概況

新型コロナウイルス感染拡大は令和3年度中も衰えを見せず、収束にはまだまだ時間がかかる印象を与えています。またわが国の経済は物価の上昇や2月に発生したロシアによるウクライナ侵攻による混乱など、明るい兆しが見えてきません。

当センター事業もこれらの影響を受け、受託事業収益は前年度から約235万円減となりました。同様に受注件数は57件、就業延人員は125人日と前年実績から減少という結果になりました。これは植木剪定、除草等個人向け事業が大きく減少をしたことが要因に挙げられます。

会員数は入会者が22人あったものの、退会者が病気や加齢などを理由に20人に上り、前年と比較をして2人増となりました。全国のシルバー人材センターで会員拡大が喫緊の課題とされている中においては物足りない数字となりました。

普及啓発事業や会員親睦事業は、会員同士の密集などが懸念されるため、コロナ感染リスク等を考慮して実施を見送りました。一方で有志にお手伝いをいただき、カブト虫の育成を行い、市内の幼稚園に配布いたしました。この話題はタウンニュース誌に取り上げられ、普及啓発の一助となりました。

ここ数年、シルバー事業にとって厳しい状況が続いておりますが、地域社会への貢献や活性化に寄与することにより、シルバー人材センター事業への深い理解をいただけるように努めました。

## 2. 事業実施報告

(1) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望するための、就業機会の確保及び提供する業務

できるだけ多くの会員に就業機会を提供できるように、次の事業を実施しました。

ア 就業機会の少ない会員への就業機会の提供や、新たな職種への転換のきっかけ作りとして体験就業を開催しました。

屋外除草作業 4回 延べ参加人員 32人

屋内清掃作業 1回 参加人員 7人

イ 就業交替による長期就業の是正、「センターだより・お仕事紹介コーナー」等の活用により、公平な就業機会の確保に努めました。

ウ 会員による自主的、主体的な事業運営を促すための「職群グループ」「就業グループ」運営の協力をしました。

エ 市広報誌の添付広告や社会福祉協議会会報、新聞折込みタウン誌などを活用して、センター事業のPRを行いました。

オ 足柄地区シルバー人材センター連絡協議会に参加をして、広域的な就業協力の検討、講師を招いてインボイス制度についての勉強会を行いました。

(2) 臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業を通じて、生きがいの充実及び社会参加の推進を図るための事業

ア センター事業の趣旨等を理解していただくとともに、共働・共助での就業を促し、仲間との親睦・交流の大切さを説明しするために、入会説明会（毎月第3水曜日）を開催しました。また、入会希望者が集まった場合は臨時に説明会を開催して入会の促進を図りました。

◎ 説明会参加者 25人、 入会者 22人

イ シルバー人材センターで働くことが困難でも、一般会員と同じように行事に参加をすることにより、地域社会への参加を促す取り組みとしてプレミアム会員制度を活用しました。

プレミアム会員数 15人

ウ ホームページを活用し、幅広い情報を提供しました。

◎ 当センターホームページの管理を会員で組織するパソコン同好会に委託して、常に更新できる体制を整えました。

公式ホームページアドレス <https://www.sjc.ne.jp/ashigara/>

エ 「子ども見守りボランティア」等の社会参加を推進し、地域社会への貢献とともに普及啓発事業活動の推進を行いました。

◎ 子ども見守りボランティア

毎月第3金曜日に南足柄・岡本両小学校と連携を図り、それぞれの地区で、「不審者に行動を起こさせない地域環境づくり」をめざして、学校やその周辺で子どもを見守り、挨拶運動等を行いました。

登録会員 6人 / 実施回数 8回 / 延人日 32人日

- (3) 臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な就業に係る就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習

開催した技能習得講習会

講習会名	開催日	講師	参加人数
ホームクリーニング講習会	令和3年12月18日	庄司環氏	7人

- (4) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望するための派遣事業及び職業紹介事業

ア 派遣事業の推進のために派遣元責任者講習会に職員を派遣しました。また、神奈川県シルバー人材センター連合会主催の「派遣就業者研修（教育訓練事業）」に参加しました。

イ 職業紹介事業実施体制を整えました。

- (5) 前4号のほか、多様な就業機会の確保及び地域社会、企業等における能力の活用事業

ア 自主事業を育成し就業機会の確保や地域社会の活性化に努めました。

(8事業)

自主事業	内 容
はればれ市	農産物等の販売
刃物研ぎ	包丁・鋏等の刃物研ぎ
リサイクル自転車	放置自転車等の再生販売
パソコンヘルプデスク	パソコン教室／出張PC教室
オーディオ同好会	音楽教室
七宝焼き	七宝焼き教室
麻雀同好会	健康マージャン教室
ウッドチップの会	剪定枝のウッドチップ化

(事業開始順)

イ 市役所各担当課と連携し、様々な分野の市民活動やボランティア活動、技術や経験を生かし、地域の活性化につながる活動の支援を行いました。

- (6) その他目的を達成するための事業

ア 安全就業

(ア) 安全就業の啓発

センターだよりに安全管理委員会の活動報告や、シルバー人材センターで発生した事故の状況等を発信しました。

(イ) 安全パトロールの実施

安全管理委員会・安全推進職員による会員の就業場所や事故発生現場等のパトロールを実施して、会員の安全意識の確認、就業場所の安全確認、事故対策を行いました。安全管理委員会及びパトロール6回開催

(ウ) 伐採作業にかかる安全講習会の開催

過去に重大事故が発生した伐採作業について、実際に作業に従事している会員を対象に、安全基準に則った講習会を開催しました。

講習会名	開催日	参加人数	講師
伐採作業安全講習会(第1回)	令和3年5月18日	13人	(株)丸山製作所 神戸 佑輔 氏
伐採作業安全講習会(第2回)	令和3年6月19日	6人	

(第1回と第2回は同じ内容の講習会)

(エ) コロナウイルス感染症対策

感染症に対する情報を収集して会員に発信するとともに、「事業実施自粛等の基準」により、予定された事業の実施の可否を決定しました。

(オ) 事故発生状況

傷害事故 1件(柵に手をひっかけて負った裂傷)

イ 賛助会員の加入推進

市内企業等に対し加入促進に努め、下記のとおり協力を得ることができました。

(賛助会費 1口 3,000円)

賛助会員入会状況 4件 / 9口

賛 助 会 員
株式会社 中商
有限会社 中戸川塗料店
社会福祉法人 南足柄市社会福祉協議会
富士フィルム生活協同組合

(入会順)

ウ 会員活動への支援(互助会、サークル活動等)

3. 会員の状況

令和4年3月31日現在の会員数は239人